

平成21年度第1回 危険物取扱者試験 受験案内

※合格者の交付申請時にも必要です。なくさないで下さい。

実施機関 財団法人 消防試験研究センター大分県支部

〒870-0023 大分市長浜町2丁目12-10 昭栄ビル2F

TEL (097) 537-0427

FAX (097) 538-2430

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、大分県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1. 試験の日時 平成21年6月28日(日) 10時試験開始 (9時30分までに入室・9時40分説明開始)

2. 試験の種類と会場

| 受験地 | 試験会場名 | 所在地 | 試験実施種類 |
|-------|--------------|----------------|--------------------|
| 大分市 | 大分大学 | 大分市旦野原 | 乙種4類のみ |
| 大分市 | 日本文理大学 | 大分市大字一木 | 甲種・乙種(4類以外のすべて)・丙種 |
| 別府市 | 別府市立青山中学校 | 別府市野口原3088-1 | 甲種・乙種(全類)・丙種 |
| 国東市 | 県立国東高等学校 | 国東市鶴川1974 | 同上 |
| 中津市 | 県立中津工業高等学校 | 中津市上如水145-3 | 同上 |
| 日田市 | 県立日田林工高等学校 | 日田市吹上町30番地 | 同上 |
| 豊後大野市 | 県立三重総合高等学校 | 豊後大野市三重町秋葉1010 | 同上 |
| 佐伯市 | 日本文理大学附属高等学校 | 佐伯市鶴谷町2-1-10 | 同上 |

(注1) 収容人員等の関係で他の試験会場に変更する場合がありますので、受験票が届いたら、必ず試験会場を確認して下さい。

(注2) 大分大会会場は耐震工事の都合によって収容人員が変わります。その場合は一部を日本文理大学に回すことがありますので、ご了承ください。

3. 受験願書受付期間、受付場所及び受付方法

願書の提出は下記宛に郵送して下さい。持参でも可。(受付期間内の日付消印有効)

| 項目 | 区分 | 受付期間 | 受付時間 | 提出先 | |
|----|----|---|-------------------|---|--|
| | | | | 機関名 | 所在地 |
| 受付 | | 平成21年4月21日(火) ↓ 平成21年5月8日(金) (土・日曜及び祝日を除く) | 午前9時 ↓ 午後5時 | 財団法人 消防試験研究センター 大分県支部 TEL (097)537-0427 FAX (097)538-2430 | 〒870-0023 大分市長浜町2丁目12-10 昭栄ビル2F (日本銀行大分支店西隣り) |

(注) 願書の記載事項及び添付書類に不備がある場合は受付できないことがありますので注意して下さい。

受験願書記入要領(8ページから)をよく読んでください。

(注) 必ず期限を守って提出して下さい。

4. 受験資格等

(1) 甲種危険物取扱者試験

甲種を受験する者は〔大学等卒〕〔15単位修得〕〔実務2年〕〔4種類〕〔学位〕等それぞれ該当する受験資格を記入し、それを「証明する書類(コピー可)」を願書に添付してください。(卒業証明書・15単位修得証明書はコピー不可)

※甲種試験の受験資格の詳細は11ページをご覧ください。不明な方はセンターまでお問い合わせください。

(2) 乙種 丙種 } 危険物取扱者試験—受験資格の制限はありません。

5. 複数種類の受験

すでに他の乙種免状を有する者(科目の一部免除該当者)が、乙種第1・2・3・5・6類を受験する場合に限り、**3種類まで**同時に受験できます。※注意 乙種4類とその他の乙種の複数受験はできません。乙種1～3、5、6類の内、**2種類、3種類を受験する場合**、受験する**それぞれの種類ごとに**願書を作成し、2種類・3種類の願書の左肩をクリップでとめて一緒に提出してください。(種類ごとに写真・免状コピー・手数料が必要。)

6. 受験願書に必要な書類等

受験する種類ごとに、次の書類が必要です。

- (1) 受験願書(8～10ページの記入要領を参照し、記入してください。)
- (2) 写真1枚(縦3cm、横2.4cm モノクロでもカラーでも可 受験願書の所定の位置に貼ること)写真は、受験願書提出前6か月以内に撮影した無帽、無背景、正面上三分身像の縦3cm、横2.4cmの大きさの枠なしのもので、顔がよくわかる写真。(合格者については、新規免状

交付に際し、受験願書の写真を使用するため、サングラス・デジタルカメラは不可)

写真の裏面には撮影年月日、氏名及び年齢を記入してから願書に貼ってください。



- (3) 既得の危険物取扱者免状のコピー（他の種類の免状を既に持っている方のみ）
 ※再交付及び本籍等の書換えの必要な方は、受験願書申請前に手続きを済ませてください。
- (4) 甲種受験者は、受験資格を証明する書類として、次のうちいずれかを提示してください。
- ア 学校長等の卒業証明書または卒業証書
 （規定された化学に関する学科、課程を修めて卒業した者以外の者については、そのほかに、単位取得又は授業科目別の履修時間の入った単位取得証明書又は履修証明書等が必要となる場合があります。）
- イ (1) 乙種危険物取扱者免状を取得してから、危険物製造所等において、2年以上の実務経験を有することを証明する事業主等の証明書（受験願書のB面裏の記入箇所に事業主から証明してもらってください。）及び既に持っている乙種危険物取扱者免状のコピー。
 (2) 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者は免状のコピー。
 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類
- ウ 過去に本県又は他県支部に甲種の受験願書を提出し、その受付を済ませたことのある方については、その時の受験票又は結果通知書（不合格だった者）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（ただし、コピー不可。）
- (5) 試験科目の一部免除を受ける資格を有する者は、その資格を証明する書類。〔後記11（4ページ）を参照してください。〕
- ※上記(3)、(4)、(5)の卒業証書、免状などはB5より大きなものはB5サイズに縮小コピーして受験願書B面の裏面の指定欄に貼ってください。（ただし、(4)ウ、過去に本県又は他県で受験したときの受験票又は結果通知書は必ず現物を添付してください。）
- (6) 試験手数料

| 甲種 | 乙種 | 丙種 |
|--------|--------|--------|
| 5,000円 | 3,400円 | 2,700円 |

7. 試験手数料の納入方法（所定の納付書を使用のこと）

- (1) 受験願書用紙と一緒に受領した所定の払込用紙を使って、必ずゆうちょ銀行または郵便局の窓口で試験手数料を払い込んでください。
- (2) 次に受験願書の試験手数料欄に「振替払込受付証明書」
受験願書添付用 をのり付してください。

- (注1) 本人用の「振替払込請求書兼受領書」では無効なので、注意してください。また、コピーでは受け付けできません。
- (注2) 機械による払込は受け付けできません。自動払込機で払い込んだ場合でも、窓口で「振替払込受付証明書」**受験願書添付用** に日付印を受けてその証明書を貼りつけてください。
- (注3) 払込用紙は従前の様式も使用することができます。
- (注4) 郵便局またはゆうちょ銀行での払い込みには、所定の手数料が必要です。

振替払込受付証明書（お客さま用）
 （ご依頼人⇒郵便局・ゆうちょ銀行⇒ご依頼人）

| | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 払込金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| ※ | | | | ¥ | 3 | 4 | 0 | 0 |

加入者名 財団法人 消防試験研究センター

口座番号 00170-3-136220

受験願書添付用

※ご依頼人住所 大分市長浜町2-12-10

氏名 大分次郎

(電話番号 097-537-0427) (承認番号東証第165号)

切取らないで、窓口にお出しください。

大分 21. 4. 27 3753

日付印なき証明書は無効
 (払込人⇒消防試験研究センター)

8. 受験願書作成要領

受験願書は、機械にかかけますので折ったり、曲げたりしないでください。

複写式ですので、「黒のボールペン」でしっかり書いてください。書き損じた場合は横2本線を引いて、その上の方に正しく書いてください。訂正印は絶対に押さないで下さい。

9. 試験科目、問題数及び試験時間

| 試験種類 | 試 験 科 目 | 問題数 | 合計 | 試験時間 |
|------|------------------------------|------|------|-------------|
| 甲 種 | ① 危険物に関する法令 | 15 問 | 45 問 | 2 時間 30分 |
| | ② 物理学及び化学 | 10 問 | | |
| | ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 | 20 問 | | |
| 乙 種 | ① 危険物に関する法令（法令） | 15 問 | 35 問 | 2 時間 00分 |
| | ② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） | 10 問 | | |
| | ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） | 10 問 | | |
| 丙 種 | ① 危険物に関する法令 | 10 問 | 25 問 | 1 時間 15分 |
| | ② 燃焼及び消火に関する基礎知識 | 5 問 | | |
| | ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 | 10 問 | | |

※乙種の試験科目欄（ ）の略称は、11の表において使用します。

10. 試験の方法

マークカードを使う筆記試験で行います。（HB又はBの鉛筆で記入、消ゴム持参のこと）

（甲種、乙種については五肢択一式、丙種については四肢択一式です。）

11. 試験科目の一部免除

(1) 乙種危険物取扱者試験

既に乙種危険物取扱者免状を有する者は、法令・物化の全部を免除し、又第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する者は、申請により、物化の一部、性消の一部を免除します。

乙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については下表のとおりです。

| 免除対象となる者 | 免除対象となる類 | 免 除 内 容 | 問題数 | 合計 | 試験時間 |
|------------------------------------|----------------|-----------|------|------|-------------|
| 乙種危険物取扱者免状を有する者 | 全 類 | ① 法令 全部免除 | 0 問 | 10 問 | 35分 |
| | | ② 物化 全部免除 | 0 問 | | |
| | | ③ 性消 | 10 問 | | |
| 火薬類免状を有する者で、科目免除を申請する者 | 第 1 類 第 5 類 | ① 法令 | 15 問 | 24 問 | 1 時間 30分 |
| | | ② 物化 一部免除 | 4 問 | | |
| | | ③ 性消 一部免除 | 5 問 | | |
| 乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有し科目免除を申請する者 | 第 1 類 第 5 類 | ① 法令 全部免除 | 0 問 | 5 問 | 35分 |
| | | ② 物化 全部免除 | 0 問 | | |
| | | ③ 性消 一部免除 | 5 問 | | |

※証明書類として、乙種危険物取扱者免状（コピーでも可）、甲、乙、丙種の火薬類製造保安責任者免状又は甲、乙種の火薬類取扱保安責任者免状（コピーでも可）が必要です。

[該当する方は、受験願書の「科目免除」欄の該当する事項に○を付けてください。]

(2) 丙種危険物取扱者試験

丙種危険物取扱者試験を受ける者で、5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育、普通教育又は専科教育の警防科を修了したものは、燃焼及び消火に関する基礎知識を免除します。

丙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については下記のとおりです。

| 免除対象者 | 試験科目 | 免除内容 | 問題数 | 合計 | 試験時間 |
|---|------------------------|------|-----|-----|--------|
| 5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育、普通教育又は専科教育の警防科を修了した者 | 危険物に関する法令 | | 10問 | 20問 | 1時間00分 |
| | 燃焼及び消火に関する基礎知識 | 全部免除 | 0問 | | |
| | 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 | | 10問 | | |

※証明書類として、消防団員歴は消防団長又は市町村長が発行する証明書、及び消防学校の教育修了証が必要です。（教育修了証はコピーでも可）

[該当する方は、受験願書の「科目免除」欄の該当する事項に○を付けてください。]

12. その他の注意事項

- ① センターで受理した受験申請書類は一切お返ししません。また、納入された試験手数料は、お返しできません。
- ② 試験当日はHB又はBの鉛筆と消しゴムを必ず持参してください。
- ③ 試験中は、電卓、計算尺、定規や携帯電話、PHS、ポケベル等は一切使用を禁じます。
- ④ **大分大学・日本文理大学で受験する方は、駐車場に限りがありますので、公共交通機関を御利用下さい。JR大分大学前駅・大在駅が便利です。日本文理大学の駐車場は有料（本人負担100円）です。その他の会場には駐車場はありません。**
- ⑤ 大分大学、日本文理大学は土足で入室できますが、**その他の試験会場は土足禁止**です。教室で使うスリッパを必ず持参ください。なお、履物は各自で管理していただくので（盗難事故防止のため）靴入れ用ビニール袋をご持参下さい。
- ⑥ 県外の方で、試験会場等不明な点は、(財)消防試験研究センター大分県支部へ電話（097-537-0427）で問い合わせてください。
- ⑦ HPでも案内しております。アドレスは下記の通りです。
<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

13. 受験票の交付

受験票は試験日の2週間前頃に発送する予定です。試験日当日は必ず持参してください。

14. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。
試験科目の一部が免除された者については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

15. 合格発表

合格発表は、平成21年7月17日(金)頃です。支部の窓口及び大分県庁1階県政展示ホールに合格者の受験番号を公示するとともに、**受験者全員に郵便ハガキで可否の結果を直接通知しますので受験申請の際、住所はアパート〇号室等正確に記入して下さい。**なお、電話による可否の問い合わせには、一切応じられません。

また、午後よりHPでも発表致します。(アドレスは12-⑦を参照)

免状の種類・性質別に取り扱うことができる危険物の種類

| 免状の種類 | | 取扱いのできる危険物 |
|-------|-----|--|
| 甲種 | | 全種類の危険物 |
| 乙種 | 第1類 | 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体 |
| | 第2類 | 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体 |
| | 第3類 | カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質 |
| | 第4類 | ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体 |
| | 第5類 | 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質 |
| | 第6類 | 過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体 |
| 丙種 | | ガソリン、灯油、軽油、重油などの引火性液体 |

- (1) 甲種及び乙種危険物取扱者は、危険物の取扱作業及びその立会いをすることができます。
- (2) 丙種危険物取扱者は第四類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

16. 問い合わせ先

財団法人 消防試験研究センター大分県支部

〒870-0023 大分市長浜町2丁目12-10

電話 **097 (537) 0427** FAX 097 (538) 2430

※財団法人消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会には一切関係がありません。(受験準備講習会については、大分県危険物安全協会 TEL 097-536-1111 (県庁の内線5355) へ問合せください。)

大分県支部事務所までの交通機関のご案内

- JR大分駅から徒歩約20分。
- バスの場合、トキハ百貨店向側バス停から日岡行き、又は鶴崎方面行きに乗車、舞鶴町バス停下車徒歩1分。(向側5階建ビル2階)

消防試験研究センター大分県支部案内図



※有料駐車場 (30分100円) が隣にあります。

◎免状書換のお知らせ

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの方、10年目が書換です。書換期限の過ぎた免状をお持ちの方は書換手続きをして下さい。

特に今回受験する方で、書換手続きがされていないと科目免除等に不都合を生じる恐れがあります。早めに書換手続きをして下さい。

〔記入例(A面)〕

「姓」を書くこと。

「名」を書くこと。

11 危険物取扱者試験受験願書

| | | | |
|----------------------|--------------------------------------|------------------------------------|--|
| 財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 | | 都道府県名 大分 | 申請日 平成 21 年 04 月 30 日 |
| 申請者氏名 | フリガナ オオイタ | フリガナ シロウ | フリガナ・氏名は、氏と名を分けて、左づめで記入してください。 |
| | 氏 大分 | 名 次郎 | |
| 生年月日 | 50 年 04 月 22 日生 | 本籍 大分 都道府県 | 本籍コード 44 |
| 郵便番号 | 870-0023 必ず記入してください | 自宅電話番号又は携帯電話番号 097-537-0427 | |
| 住所 | 大分県大分市長浜町 | | 勤務先名または学校名 〇〇(株) |
| | 2-12-10 | | 連絡先電話番号(携帯電話も可) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 |
| | 昭栄ビル2-2 | | 内線(〇〇〇) |

試験案内「2. 試験の種類と会場」太枠の中の受験地を書くこと。申込が受理されると受験地の変更が出来ませんので、確認し記入すること。

甲種受験者は試験案内「4. 受験資格」を参考にして該当する資格を記入すること。

乙種第1類又は第5類受験者で火薬類免状を有する者は該当する事項に○をつけること。

既に乙種の免状保有者のみ○をつけること。

丙種を受験する者で該当する者は、「該当する」をで囲むこと。

願書裏面にある「都道府県」コードを記入すること。大分県コードは44

他の都道府県で受験をする者は記入して下さい。

主となるものに○を付けること。

| | | |
|--|--------|--|
| 試験日 平成 21 年 06 月 28 日 | ※1 | 他の都道府県での受験申請状況 |
| 試験種類 甲 種第 4 類 | ※2 受験地 | 都道府県コード 41 試験種類 甲 種第 1 類 試験日 6 月 21 日 |
| 受験地 〇〇市 | ※3 資格 | 〇〇 甲 種第 〇 類 〇月〇日 |
| 甲種受験資格 | ※4 免除 | 該当する職業等に1つだけ○を記入して下さい |
| 科目免除 | ※5 複数 | ① 高校生 ⑥ 危険物の運送業 |
| 同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外にうける種類を記入すること | ※6 併願 | ⑦ 危険物を扱うその他の事業 |
| | | ⑧ 公務員 |
| | | ⑨ その他 |
| | | ② ①以外の学生、教育・研究機関 |
| | | ③ ガソリンスタンド |
| | | ④ 化学工業 |
| | | ⑤ 危険物の卸売業、小売業 |

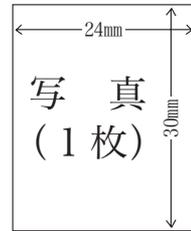
| | | | |
|--|------------------|-----------------|--------------|
| 免状取得の有無について記入してください <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | | ※免状番号 | |
| 取得している危険物取扱者免状は全部記入してください | 元号コード(昭和:3 平成:4) | 免状交付年月日 | 交付番号 |
| 甲 | | 年 月 日 | |
| 乙1 | | 年 月 日 | |
| 乙2 | | 年 月 日 | |
| 乙3 | | 年 月 日 | |
| 乙4 | | 年 月 日 | |
| 乙5 | | 年 月 日 | |
| 乙6 | | 年 月 日 | |
| 丙 | 4 | 06/10/13 | 00222 |
| | ※入力番号 | 交付知事 | コード |
| | | 大分 | 44 |

(記入上の注意その1)

- ※印は、記入しないで下さい
- 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください
- 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないで下さい
- 枠は該当するものに○を記入してください

※団体コード ※受付機関コード ※分類コード ※

[記入例(B面)] 実務経験証明が必要な者は、裏面(C面)に事業主からの証明をもらって下さい。



- この枠内に、きちんと貼ること
写真は、1枚
1. カラー、白黒のどちらでもよい。
2. 髪が目にかからないこと。
3. サングラスは不可。
4. デジタルカメラ撮影不可
5. 裏面に氏名、年令、撮影年月日を記入すること。

危険物取扱者試験受験願書

| | | | | | |
|----------------------|-----------|----------------|--------------|-------------------------|-----------|
| 財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 | | 都道府県名 | 大分 | 申請日 | 21年04月30日 |
| 申請者氏名 | フリガナ | オオイタ | | シロウ | |
| | | 大分 | | 次郎 | |
| 生年月日 | 大 昭 平 | 50年04月22日生 | 本籍 | 大分 | 都道府県 |
| 郵便番号 | 870-0023 | 自宅電話番号又は携帯電話番号 | 097-537-0427 | | |
| 住 | 大分県大分市長浜町 | | | 勤務先等連絡先 | |
| | 2-12-10 | | | 〇〇〇 (株) | |
| 所 | 昭栄ビル2-2 | | | 連絡先電話番号 | |
| | | | | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 内線(〇〇〇) | |

印かん不要

このB面はA面の複写部分

一度申込が受理されると変更できません。

| | | |
|--------|--|--------|
| 試験日 | 平成 21年06月28日 | ※1 |
| 試験種類 | 甲 乙 丙 種 - 第4類 | |
| 受験地 | 〇〇市 | ※2 受験地 |
| 甲種受験資格 | | ※3 資格 |
| 科目免除 | 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) | ※4 免除 |
| | 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) | |
| | 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する) | ※5 複数 |
| | | ※6 併願 |

| | |
|---|--------------------------------|
| 振替払込受付証明書 (お客さま用) (ご依頼人⇒郵便局・ゆうちょ銀行⇒ご依頼人) | |
| 払込金額 | 千 百 十 万 千 百 十 円 ※ ¥ 3 4 0 0 |
| 加入者名 | 財団法人 消防試験研究センター |
| 口座番号 | 00170-3-136220 |
| 受験願書添付用 | |
| ※ 切取らないで、窓口にお出しください。 | |
| ご依頼人住所 大分市長浜町2-12-10 | |
| 氏名 | 大分次郎 |
| (電話番号 097-537-0427) (承認番号東証第165号) | |

ここに振替払込受付証明書(コピー不可)を貼付すること。本人の控え用の振替払込請求書兼受領証も不可。

- 備考
- この用紙のおおきさは、日本工業規格A4とすること。
 - 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」とすること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

郵便局に行つて納付したら収納印が押さされているか確認すること。

※団体コード □ □ □ □ ※受付機関コード □ □ ※分類コード □ □ □ □ ※ []

B面

〔記入例（C面）〕

（裏）

各種証明書貼付欄

この部分にのりづけして貼付してください。

都道府県コード表

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 北海道 | 01 | 福島 | 07 | 東京 | 13 | 山梨 | 19 | 滋賀 | 25 | 鳥取 | 31 | 香川 | 37 | 熊本 | 43 |
| 青森 | 02 | 茨城 | 08 | 神奈川 | 14 | 長野 | 20 | 京都 | 26 | 島根 | 32 | 愛媛 | 38 | 大分 | 44 |
| 岩手 | 03 | 栃木 | 09 | 新潟 | 15 | 岐阜 | 21 | 大阪 | 27 | 岡山 | 33 | 高知 | 39 | 宮崎 | 45 |
| 宮城 | 04 | 群馬 | 10 | 富山 | 16 | 静岡 | 22 | 兵庫 | 28 | 広島 | 34 | 福岡 | 40 | 鹿児島 | 46 |
| 秋田 | 05 | 埼玉 | 11 | 石川 | 17 | 愛知 | 23 | 奈良 | 29 | 山口 | 35 | 佐賀 | 41 | 沖縄 | 47 |
| 山形 | 06 | 千葉 | 12 | 福井 | 18 | 三重 | 24 | 和歌山 | 30 | 徳島 | 36 | 長崎 | 42 | 外国籍 | 99 |

実務経験2年以上の資格で、甲種を受験の者のみ必要です。

乙種危険物取扱実務経験証明書

| | | | |
|---------------------|----------------------------|------|------|
| 氏名 | | | 年月日生 |
| 取扱った危険物 | 第 類 | 品名 | |
| 取扱った期間 | 年 月 日から 年 月 日まで (年 月) | | |
| 製造所等の区分 | ・製造所 | ・貯蔵所 | ・取扱所 |
| 上記のとおり相違ないことを証明します。 | | | |
| 証明年月日 | 年 月 日 | | |
| 事業所名 | | | |
| 証明者 | 役職 | 印 | |
| | 氏名 | | |
| | 電話 | - | 印 |

甲種危険物取扱者試験を受ける者で、消防法第13条の3第4項第1号に該当する者は当該事実を証明する書類を各種証明書等貼付欄に貼付し、同項第2号に該当する者は乙種危険物取扱実務経験証明書に所定の事項を記入し、かつ、押印すること。

会社印

代表者印

証明者の事業所名・住所・印と代表者名・印を押してください。

実務経験証明書

実務で取り扱った危険物は、その「類」と品名を書いてください。事業所が異なり通算する場合は、事業所毎に証明書をつけてください。（2以上の事業所からの証明が必要な場合は適宜別紙で作成し、添付してください。）

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

※現在危険物取扱免状を持っている者はコピーをここに貼ること。

※免状を紛失している者は、別途再交付申請が必要です。

裏

表

甲種危険物取扱者試験の受験資格

次表に示す対象者に該当する者は、甲種危険物取扱者試験の受験資格があります。

※証明書類は、原本が必要ですが、網掛け（ 部分）をしている書類については、コピーでも支障ありません。

| 対 象 者 | 大 学 等 及 び 資 格 詳 細 | 願書資格欄 記入略称 | 証 明 書 類 |
|--------------------------------------|---|---------------|---|
| 〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した者 | 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 | 大学等卒 | 卒業証明書 又は 卒業証書 (学科等の名称が明記されているもの) |
| 〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者 | 大学、短期大学、高等専門学校（高等専門学校にあっては専門科目に限る）、大学院、専修学校 ◎（以上通算可） 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 | 15 単 位 | 単位修得証明書 又は 成績証明書 |
| 〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する者 | 乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の者 | 実務2年 | 乙種危険物取扱者免状 及び 乙種危険物取扱実務経験証明書 |
| | 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類 | 4 種 類 | 乙種危険物取扱者免状 |
| 〔4〕 その他の者 | 修士、博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。） | 学 位 | 学位記 等 (専攻等の名称が明記されているもの) |

[備考]

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。
 - ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - ・専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面
- 〔2〕の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある者は、その時の受験票又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー不可）
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

◎免状交付申請の手続き及び免状の交付（合格後の手続き）

(1) 免状交付申請の手続き

試験に合格された方は、次の書類を郵送、又は持参により免状交付申請の手続きをしてください。（簡易書留で郵送した方が確実に届きます。）

ア 免状交付申請書の記入等

二連の**結果通知書・免状交付申請書**（切り離さないでください。）に、申請日、申請者氏名、電話番号を記入し、**申請手数料として大分県収入証紙で2,800円分**を裏面に貼付して下さい。

（収入印紙ではありませんので注意してください。）

※大分県収入証紙は県庁1階の購買部、県内の各警察署内交通安全協会で販売しています。

※他県在住者は現金書留で現金を送付して下さい。

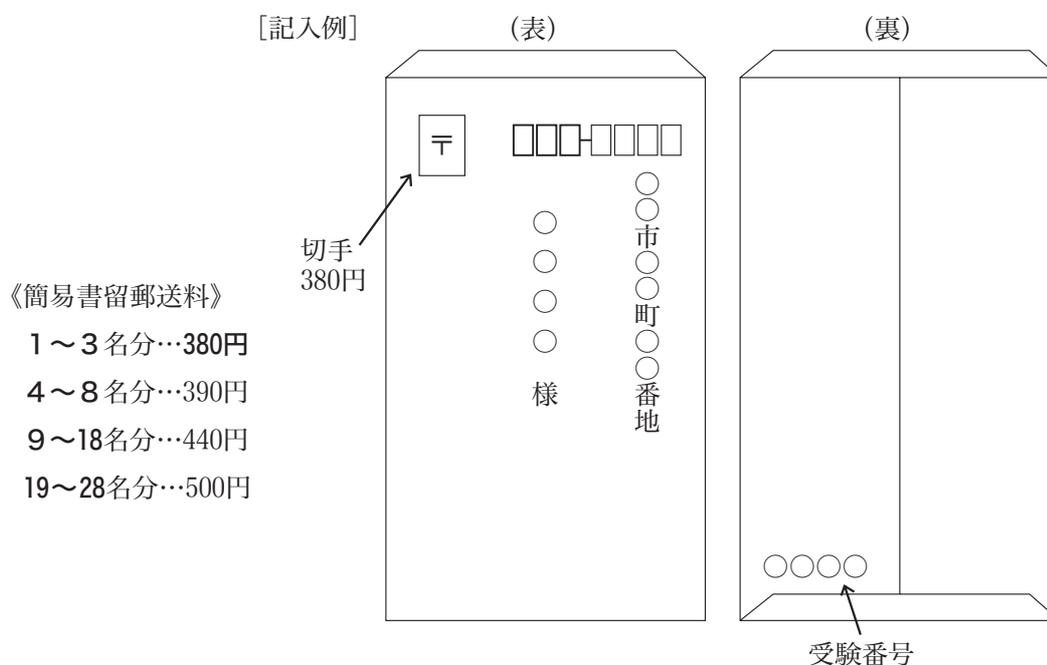
イ 既得免状の提出

現在持っている**既得免状（乙種、又は丙種危険物取扱免状）**は必ず申請時に提出してください。

※既得免状を紛失（亡失）されている方は、必ず再交付の手続きを、また、本籍・氏名等の変更が必要な方は、書換の手続きをして下さい。**この手続きが完了しないと免状の交付ができません。**

ウ 免状返送用封筒（定形内封筒）

P13上段の返送用封筒のラベルに住所氏名を記入し、免状を確実に届けるため**簡易書留郵送料380円分の切手**を貼って下さい。受験番号を裏面左下部に記入して下さい。



エ 免状申請期間

結果通知書に記載（期日を過ぎた申請は免状の交付が遅れます。）

(2) 免状の交付

新規免状の交付は、免状交付申請締切後概ね1ヶ月かかります。

センターが作成した新免状をあなたに郵送するための封筒です



申請者が、
必ず郵便切手
380円貼付する。

返送
用封筒

簡易書留

免状在中
様

財団法人 消防試験研究センター
大分県支部
〒870-0023
大分市長浜町2-12-10 (昭栄ビル2F)
TEL (097) 537-0427

※免状を送ってほしい住所・氏名を記入して、点線にそって切り取り、定形封筒にはりつけて免状返送用封筒として使用してください。

8700023

申請者が、
必ず郵便切手
を貼付する。

大分市長浜町2-12-10
(昭栄ビル2F)

財団法人
消防試験研究センター
大分県支部行

(申請書・返信用封筒・旧免状在中)

8700023

申請者が、
必ず郵便切手
を貼付する。

大分市長浜町2-12-10
(昭栄ビル2F)

財団法人
消防試験研究センター
大分県支部行

(受験願書在中)

免状の交付申請書郵送の場合にご利用下さい。

受験願書提出用にご利用下さい。

(注) 平成21年3月1日より配達記録郵便が廃止になり簡易書留郵便(380円)に変更となりました。

